



本康歯科ニュース



世界中のどの歯医者に行くよりも、この歯医者に来て良かった！！と思ってもらえる歯科医院めざして！

より高度な診断とより安全な治療の為に

国産歯科用 CT を平成 30 年 9 月 23 日に導入しました。

従来のレントゲンは二次元撮影の為、患部が他の歯などに隠れて見えない部分が生じたり、立体的に診えないために見落としや診断に限界がありました。

その点 CT は立体的で精密な 3 次元の画像を得ることから、より安全で正確、かつ妥協のない治療を可能にしてくれます。

- インプラント治療・・・術前検査、埋入部の骨の状態確認、術中・術後の評価をより精密にします
 - 親知らずの抜歯・・・根の湾曲や骨と神経との位置関係を正確に診断できます
 - 歯周病の診断・・・歯の根の周囲の骨の状態を 3 次元的に的確に診断可能
 - 歯髄処置・・・神経の管が 3 次元的にわかることで的確に診断可能
- 但し、保険適用できるには条件がありますので、詳しくはスタッフまでお尋ねください。



ネー！ホント？ 歯とお口の トリビア

間違ったケアで「歯ブラシ」が雑菌だらけに？

皆さんは、毎日使用している歯ブラシをどのように管理していますか？「使用後はコップの中の水で洗う」「洗面台の鏡の裏の棚にしまう」「使用後、歯ブラシにキャップをつけている」...どれもよくあるケアの方法ですが、これでは歯ブラシが雑菌だらけになってしまうかもしれません。使用後の歯ブラシには歯みがき粉、食べカス、歯垢、雑菌などが付着して、軽くゆすいただけでは落ちません。それを棚の中やキャップをして保管し、湿った状態が長く続くと、雑菌は爆発的に増殖します。歯ブラシの正しい使用後のケアは、**ブラシ部分を指でこすりながら流水下で洗い、風通しの良い場所に置いて乾燥させる**ことです。朝に使った歯ブラシが昼に使う時には乾燥している、という状態が理想的です。歯ブラシはお口の中に入れるものですから、正しいケアで気持ち良く使いたいものですね！

